

ごあいさつ

児童生徒の「おはようございます」の元気な声と、マスクをしていても感じる笑顔。子どもたちの登校を温かく見守り、交通安全を確保してくださる地域の方々。背景に見える青い空と青い海、山の緑をつなぐ赤い音戸大橋。その橋の下を、広島と呉の「ものづくり」のデザイン性と技術力が誇る白と紺のシーパセオが通過します。これらひとつひとつの光景は、「今日も会えた」という得も言われぬ喜びとともに、大切なものを守ろうとする力を湧き上がらせてくれます。警固屋の宝、呉の宝だと感じます。

さて、このような環境のもと、今年度警固屋中学校は、12名の新入生を迎え、全校生徒39名でスタートしました。

「ゼロから新しいものを生み出す」という意味をもつ「創る」。今年度も学園教育目標「自分を創る」を掲げ、未来への展望を持ち自他の幸せを目指し、自立し貢献できる生徒の育成を目指して取組を進めています。新型コロナウイルス感染は、まだまだ予断を許しませんが、この警固屋だからできることにひとつずつ挑戦する子どもたちを全力で支え、その成長をともに喜びたいと思います。思いや考えが言葉にならず、時に心折れそうな生徒には寄り添い、心の回復を見守ります。

今年度より再びいただいたこの警固屋中学校とのご縁を大切にして、教職員と一丸となり保護者や地域の方々とともに、子供たちのたくましく生きる力を育んでいきます。ご支援・ご協力をお願いいたします。



令和4年4月
警固屋中学校長
坂井 峰子